

コンサート・グランドピアノと625席の風のホールを貸し切り！

風のホールでピアノを弾こう！
ベーゼンドルファー編 三鷹市民限定

今年も三鷹市民限定枠を実施します。ご応募お待ちしております！

11月18日(水)・19日(木)

参加費 1時間 2,500円 *追加1人につき500円(追加は5人まで)

利用時間 (各日共通/各回1時間) *利用時間は準備と片付けを含みます。

① 9:15- ② 10:20- ③ 11:25- ④ 12:30- ⑤ 13:35-

⑥ 14:40- ⑦ 15:45- ⑧ 16:50- ⑨ 17:55- ⑩ 19:00-

*市外の方でも申し込みいただける「ベーゼンドルファー編」は、
次号のMARCL+にてご案内予定です。

対象：三鷹市民(在勤・在学含む)

*ステージ上で演奏される方全員が対象となります。
当日身分証明書をご持参ください。

*付き添いの方については、この限りではありません。

申込方法 WEBフォームからお申し込みください。▲

申込締切 10月4日(日)

*申込は、お1人様1回のみ *申込多数の場合は抽選



チケットのお求め方法

発売初日は10:00から電話とインターネットで受付し、窓口販売は翌日からとなります。

電話予約 三鷹市芸術文化センター Tel: 0422-47-5122 (受付時間10:00-19:00)

窓口販売 販売場所：芸術文化センター / 三鷹市公会堂(さんさん館) / 美術ギャラリー

受付時間 10:00-19:00 休館日 月曜日(月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日・翌々日が休館)

*美術ギャラリー臨時休館日 9/10(木)、9/11(金)、10/15(木)

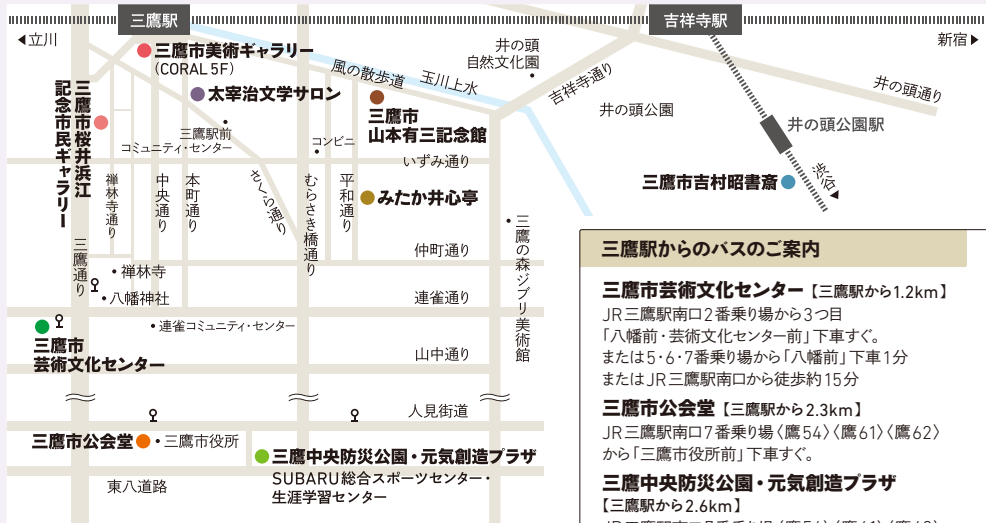
インターネット予約(要事前登録) <https://mitaka-art.jp/ticket>

ご予約後、チケット代金の郵便振込ができます

口座番号〈ゆうちょ銀行〉00190-5-569156 加入者名 三鷹市芸術文化センター

*備え付けの「払込取扱票」をご利用の上、通信欄に〈予約番号〉をご記入ください。*振込手数料はお客様のご負担になります。

*普通郵便の場合110円、簡易書留ご希望の場合460円を加算してお振り込みください。*お振り込み確認後、1週間以内にチケットを発送します。



三鷹駅からのバスのご案内

三鷹市芸術文化センター【三鷹駅から徒歩1.2km】

JR三鷹駅南口2番乗り場から3つ目
「八幡前・芸術文化センター前」下車すぐ。
または5・6・7番乗り場から「八幡前」下車1分
またはJR三鷹駅南口から徒歩約15分

三鷹市公会堂【三鷹駅から徒歩2.3km】

JR三鷹駅南口7番乗り場(鷹54)〈鷹61〉〈鷹62〉
から「三鷹市役所前」下車すぐ。

三鷹中央防災公園・元氣創造プラザ

【三鷹駅から徒歩2.6km】

JR三鷹駅南口7番乗り場(鷹54)〈鷹61〉〈鷹62〉
から「三鷹市役所前」または
「三鷹農協前」下車徒歩約5分*JR三鷹駅南口9番乗り場から、
みたかシティバス(北野ルート)もご利用いただけます。

発行 公益財団法人 三鷹市スポーツと文化財団

〒181-0012 三鷹市上連雀 6-12-14 三鷹市芸術文化センター内
<https://mitaka-sportsandculture.or.jp/>

2026.9.11 designed by Kentaro Kato, Fumiki Tomioka

September 2026

公益財団法人
三鷹市スポーツと文化財団
情報誌 [マークルプラス]

MARCL+ 191

音楽・演劇・美術・文芸・スポーツ・生涯学習

Pick up

MITAKA "Next" Selection 27th ばぶれるりぐる P1

公演レポート 川口成彦(フォルテピアノ) P9

Music

ファミリーコンサート in 星のホール
絵本と音楽のコンサート P10

小曾根 真(ピアノ) P12

マルシン・ディラ(ギター) P13

風のホールでピアノを弾こう! P27

Theater

城山羊の会 P3

CINEMA SPECIAL

生誕百年記念 俳優 佐田啓二特集 P5

古今亭菊之丞 P7

柳亭市馬 / 春風亭昇太 P8

Art

アール・ブリュットみたか 2026 P14

Literature

太宰治展示室 企画展示 太宰治の疎開時代 P15

太宰治作品朗読会 / みたか太宰治作品倶楽部 P16

企画展 三鷹市山本有三記念館開館30周年

建物の記録と記憶 P17

スケッチコンテスト作品募集 P18

秋の野外スケッチ会 P18

おはなし会 / 秋の朗読会 P19

Sports

2026 みたかスポーツフェスティバル P21

ランニングのためのコンディショニング講座 P21

投げるってどうやるの? こども運動遊び P22

2026 ボッチャみたかカップ P22

親子野外キャンプ教室 P23

Lifelong Learning

美術館を3倍楽しむ秘密! vol.3 P23

三鷹市生涯学習センターフェスティバル 特別講演 P24

SUBARUの中心ですばるを觀よう! P24

Workshop

こどもアートクラブ マジカル★ウィンドウ★ストリート P20

茶道体験教室 P20



©Susanne Diesner

中川優芽花
ピアノ・リサイタル

2027年1月24日(日) 14:00開演

三鷹市芸術文化センター 風のホール

Music P11



公益財団法人 三鷹市スポーツと文化財団

本音と嘘と建前をまとった大の大人が、大の大人であり続けるために
ささやき、叫びふりかざす弁明をじっくりと味わう舞台、城山羊の会

城山羊の会『質問する女』

作・演出 山内ケンジ

『平和によるうしろめたさの為に』
撮影：辺見真也

その女は、質問する女である。
初めは知人に質問していた。やがて見ず知らずの人にも。男性にも女性にも。
時には動物にも質問していた。
女の質問は、その時によって違うが「駅への道はどこですか？」
「この花はなんという花ですか？」から「どうして人はこんなにも自分勝手なんだろう？」
「どうして国家は間違えていると分かっているのに、間違ったことをするのでしょうか？」
から巡り巡って「あなたはあたしを好きですか？」までいろいろ。
これに対して、つまり質問された人々の反応がまたさまざまで、なかなか面白いのです。
とはいえ、こういうものだから退屈な部分もあるかもしれない。ほとんど退屈かもしれない。
でも時々面白いかもしれない。
いずれにしろ、とにかくこれをやらねばならなくなってきたのです。



出演 東野絢香、松浦祐也、岩谷健司、島田桃依、
岡部ひろき、笠島 智、岡部たかし、吹越 満

Profile

大ベテランのCMディレクターであった山内ケンジが2004年から突然、
演劇の作・演出を開始。制作プロデューサー城島和加乃と『城山羊の
会』発足。2015年、『トロワグロ』で第59回岸田國士戯曲賞を受賞。
22年、『温暖化の秋 -hot autumn-』で第74回読売文学賞戯曲
シナリオ部門を受賞。

HP: <https://shiroyaginokai.com/> X: @shiroyaginokai

KAAT×城山羊の会『勝手に睡が出てくる甘さ』
撮影：益永 業

12月4日(金)～13日(日) 全15公演

	12/4 (金)	5 (土)	6 (日)	7 (月)	8 (火)	9 (水)	10 (木)	11 (金)	12 (土)	13 (日)
13:00		●(託)	●						●	●
14:00				休演日	●	●	●	●	●	
18:00		●(託)	●						●	●
19:00	●				●	●		●		

【託】…託児サービス

チケット発売日 会員 10月22日(木) / 一般 10月23日(金)

全席自由 (日時指定・整理番号付き)

【会員】前売3,800円・当日4,300円

【一般】前売4,300円・当日4,800円

【U-24】前売・当日とも2,200円(当日年齢を確認できるものを拝見)

【高校生以下】前売・当日とも1,000円(当日学生証拝見)

*「U-24」および「高校生以下」は、いずれも公演当日の年齢

*未就学児は入場できません。

託児あり *12/5(土)のみ

『平和によるうしろめたさの為に』
撮影：辺見真也

本公演に寄せて 作・演出：山内ケンジ



毎回、申し上げていますが、城山羊の会にとってホームグラウンド、と言って過言では
ないところの三鷹市芸術文化センター星のホール。今年もありがとうございます。
今回は2023年12月『萎れた花の弁明』でした。今にして思えば、2007年に、当時
三鷹市芸術文化センター職員でありプログラミング・ディレクターであった森元隆樹
さんからの誘いで『若い夫のすてきな微笑み』を上演、そこからなんと通算8回、
森元さんにも毎回、導入部に出演してもらいながらの、『萎れた花の弁明』がその
最後となりました。そう書きますと、まるで森元さんが亡くなったかのように聞こえます
が、そうではありません。退館されて、今は更に演劇界で活躍されています。そして、本年12月は、初めて
森元さんのマエセツ、及びあの本編への導入がない城山羊の会、ということになります。果たしてそれは
可能なのか。成立するのか？ なかなか淋しく、難しいとは思いますが、それもまた人生。導入の面白さが
失われた分、内容で盛り返す所存であります。ご期待ください。



KAAT×城山羊の会『勝手に睡が出てくる甘さ』
撮影：益永 業

演劇

4 芸術文化センター星のホール

『この広い空のどこかに』

『喜びも悲しみも幾歳月 第一部・第二部』

©1957 松竹株式会社

©1954 松竹株式会社

端正な顔立ちと、幅の広い演技で日本中の観客を魅了した俳優、佐田啓二。
銀幕デビューから早世するまでの20年に満たないキャリアの中で、
日本映画の輝かしい時代を支えた数多くのフィルムに忘れがたい足跡を遺しました。
今年、生誕百年を迎えた佐田啓二の出演作を、
ぜひ大きなスクリーンでご覧ください。

CINEMA SPECIAL

生誕百年記念

俳優 佐田啓二特集

佐田啓二 Keiji Sada

1926(大正15)年12月9日京都の生まれ。学生の頃に両親を相次いで亡くし、兄と姉が親代わりになって支えた。戦時中に早稲田大学に入学するため上京。親戚であった俳優・佐野周二の家に下宿する。大学2年時に愛知の豊川海軍工廠に勤労動員され、終戦を迎える。1946年、佐野の紹介で松竹大船撮影所に入社。佐野周二から2字を譲り受け「佐田啓二」と名付けられる。翌年、木下恵介監督の『不死鳥』に田中絹代の相手役として抜擢され、一躍スターに。1948年、菊田一夫原作のNHKドラマの映画化作品『鐘の鳴る丘』に主演し更に注目を集める。1953年、同じく菊田一夫作のNHKドラマの映画化作品『君の名は』が大ヒットし、共演した岸恵子とともに国民的スターとなる。1956年に出演した小林正樹監督の『あなた買います』で、毎日映画コンクール、ブルーリボン賞の主演男優賞を獲得。翌年、結婚し二人の子どもにも恵まれる。小津安二郎監督や木下恵介監督だけでなく、名立たる監督の作品に出演し役の幅を広げていくも、1964年8月17日別荘から撮影へ向かう途中で事故に遭い亡くなる。享年37歳であった。

『君の名は』第一部 ©1953 松竹株式会社

『君の名は』三部作

©1953 松竹株式会社

『秋刀魚の味』

©1962 松竹株式会社

全席指定

託児あり

*未就学児は入場できません。

各部 会員450円/一般500円/学生400円(当日学生証拝見)

*3月の回のみ 会員900円/一般1,000円/学生800円(当日学生証拝見)

協力: 松竹株式会社、国立映画アーカイブ



チケット
発売中

11月28日(土) 午前の部 11:00-12:51 / 午後の部 14:00-15:51【完全入替制】

『この広い空のどこかに』

(1954年 / 111分 / 白黒 / 35mm / 松竹、国立映画アーカイブ)

監督: 小林正樹 出演: 佐田啓二、久我美子、高峰秀子

活気あふれる川崎の街を舞台に、当時、どこにでもいたであろう家族の姿を描いた群像劇。酒屋の森田屋の主人良一(佐田)のもとに嫁いだひろ子(久我)は、義妹(高峰)や義母(浦辺)の間で窮屈ながらも健気に働く。戦争の影が残る時代、貧しさや小さな衝突の中でもがきながらも、希望をもって生きる人々の姿が清々しく爽やかな余韻として残る名作です。



©1954 松竹株式会社

昔の映画を初めて見る方へ

戦争が終わって9年たったころの、川崎の街を舞台に、そこで酒屋を営んでいた家族の物語です。酒屋の主人である良一と結婚したひろ子。その酒屋兼住居で良一の家族とともに暮らすひろ子は、良一の母親や妹とうまくいかないことを気にしています。その人々をよく見てみると、皆、戦争によって人生を変えられてしまっているんです。例えば良一の妹は、戦災で足が不自由になって、いろいろ嫌になってしまっています。でも、その妹も含めて、みな、人生をなんとか精一杯生きているということが段々分かってきます。いろいろな人々に幸せが訪れるようにと、ひろ子が考えたとおきの魔法をぜひスクリーンでご覧ください。

2027年1月23日(土) 午前の部 11:00-12:53 / 午後の部 14:00-15:53【完全入替制】

チケット発売日 会員11月26日(木) / 一般11月27日(金)

『秋刀魚の味』

(1962年 / 113分 / カラー / 35mm / 松竹)

監督: 小津安二郎 出演: 岩下志麻、笠智衆、佐田啓二

妻を早くに亡くした周平(笠)。長男(佐田)は結婚し家を出て、今は娘(岩下)と次男(三上)と暮らしているが……。娘の結婚を機に、見送る父親と出てゆく娘の心をしっかりと穏やかに描く小津の遺作。周平が軍人時代の部下と交わる「負けてよかったじゃないか」「そうかもしれないね。バカな野郎がいばらなくなっただけでもね」という会話も印象的な作品。



©1962 松竹株式会社

昔の映画を初めて見る方へ

小津安二郎は、結婚する娘と送り出す父親や周囲の人々、それぞれの立場を丁寧に描き出す演出で有名ですが、そこに、戦争を経験した人々や経験していない子どもたちとの関係を巧みに織り交ぜることで、さらに奥深い味わいのある作品を世に多く送り出しました。小津監督の作品では、人々が戦争をどのように経験したのかについてはほとんど語られません。戦争によって変えられた人生を歩む人々のささやかな喜びが随所に描かれます。戦争がどのようなものであったのか、身をもって経験した当時の人々に広く受け入れられた小津作品を、今こそご覧ください。

以降のラインナップ

2027年3月20日(土)『君の名は』三部作一挙上映会



江戸の人情、ゆとりと纏い

語り鮮やか、古今亭菊之丞

ここんてい きくのじょう

古今亭菊之丞 独演会

まるで“江戸の町から抜け出してきた若旦那”のごとき様子の良さと、口跡鮮やかな語り口で、観客を魅了する菊之丞師匠の落語を、じっくりとお楽しみください。

11月7日(土) 14:00開演

チケット発売日 会員 10月3日(土) / 一般 10月8日(木)

全席指定 託児あり *未就学児は入場できません。

会員 2,700円 / 一般 3,000円 / 高校生以下 1,000円



秋空の如く、心晴れやか

澄み渡る語り、柳亭市馬

りゅうてい いちば

柳亭市馬 独演会

まさに真一文字に打ち込まれた竹刀の如く、ぶれることの無い高座の姿。通を唸らせつつも、落語は初心者という方も大満足の、見事な語り口。秋風が心地よい頃、懐の深い落語に包まれるひと時をお過ごしください。

11月14日(土) 14:00開演

チケット発売日 会員 10月3日(土) / 一般 10月8日(木)

全席指定 託児あり *未就学児は入場できません。

会員 2,700円 / 一般 3,000円 / 高校生以下 1,000円

出演 柳亭市馬、ウクレレいじ ほか



ウクレレいじ

心も弾び、爆笑の渦!

昇太の道は、昇太あるのみ!

しゅんぷうてい しゅうた

春風亭昇太 独演会

テレビに舞台にと、活躍の場が広い昇太師匠ですが、その魅力の本丸は、やはり落語会でこそ! 抱腹絶倒の昇太落語に、どうぞご期待ください!

11月21日(土) 14:00開演

チケット発売日 会員 10月4日(日) / 一般 10月9日(金)

全席指定 託児あり *未就学児は入場できません。

会員 3,150円 / 一般 3,500円 / 高校生以下 1,000円

出演 春風亭昇太 ほか

演目「一番煎じ」ほか



撮影：橋 蓮二



立花家あまね

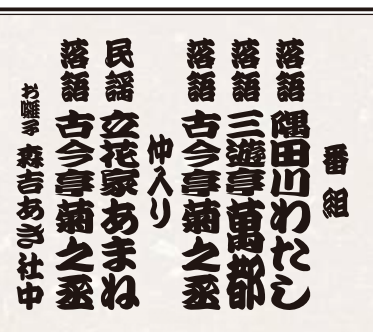


三遊亭萬都

独演会に寄せて 古今亭菊之丞

本日もお運びを賜りまして、誠にありがとうございます。

今日のゲストは、浮世節の立花家橘之助師匠の秘蔵っ子、立花家あまねさんです。彼女が高校生の時、某小料理屋でアルバイトをしている時から知っていますが、最近一本立ちをして、寄席に演芸会にと引っ張りだこです。音曲さんが少ない中、若い子が育ってくれて、こんなに嬉しいことはございません。愛嬌のある顔と、橘之助師匠ゆずりの色気のある高座をぜひお楽しみ下さい。



番組
落語 柳田山わたり
落語 三遊亭萬都
落語 古今亭菊之丞
民謡 立花家あまね
落語 古今亭菊之丞
お囃子 森吉あき社中

予告

次号『MARCL+ 192』

(11月発行予定)

にて発売予定の
主な落語公演

● 林家たい平 一門会	2027年 1月24日(日) 14:00	三鷹市芸術文化センター 星のホール
● 柳家喬太郎 みたか勉強会	2月6日(土) 14:00/18:00	三鷹市芸術文化センター 星のホール
● 桂宮治 独演会	2月14日(日) 14:00	三鷹市芸術文化センター 星のホール
● 立川志らく 独演会	2月20日(土) 14:00	三鷹市芸術文化センター 星のホール
● 瀧川鯉昇 独演会	2月27日(土) 14:00	三鷹市芸術文化センター 星のホール
● 柳家花緑 独演会	3月13日(土) 14:00/18:00	三鷹市芸術文化センター 星のホール
● 立川志の輔 独演会	3月27日(土) 14:00	三鷹市公会堂 光のホール

ほか



「チケット不正転売禁止法」について

当財団主催公演のチケット(特定興行入場券)は、主催者の同意なく、有償で譲渡することは禁止します。



©Taira Tairadate

公演レポート

川口成彦 フォルテピアノ・リサイタル 「ショパンのポロネーズ巡礼」

2026年5月10日(日)、風のホールにて「川口成彦フォルテピアノ・リサイタル」を開催しました。本公演は、ショパンが生きた時代の楽器を用いてその作品世界をたどる「ショパンのポロネーズ巡礼」ツアーの初日として開催されました。



手前：ヨハン・クレマー（1825年製）、奥：プレイエル（1843年製）撮影：川口成彦

前日の5月9日(土)には関連企画として、翌日のリサイタルで使用される1825年製ヨハン・クレマーと1843年製プレイエル、2台のフォルテピアノを紹介する講座を開催しました。この楽器を所有するタカギクラヴィア代表の高木裕さんによる解説と、フォルテピアノ奏者・飯島聡史さんの演奏を通して、参加者の皆さまにはそれぞれの楽器の特徴や歴史的背景への理解を深めていただきました。「事前に楽器について知ることができたことで、翌日の演奏をより深く味わえた」との声も寄せられました。

リサイタルでは、川口成彦さんがショパンの初期作品から晩年の傑作までを年代順にたどりながら、ポロネーズを軸としたプログラムを披露。前半はクレマー、後半はプレイエルを用い、それぞれの楽器の個性を生かしながら、ショパンの創作の歩みを鮮やかに描き出しました。

来場者からは、「小さく輝くような音色や豊かな響きにフォルテピアノの魅力を再認識した」「2台の楽器の違いを体感できた」といった感想が寄せられました。また、「アンダンテ・スピアナートと華麗なる大ポロネーズ」をはじめとする演奏についても、「一音一音が丁寧に紡がれていた」「静寂も音楽の一部として感じられた」など、川口さんの真摯な音楽づくりが心に打たれたという声が多く聞かれました。

さらに、川口さんご自身が執筆したプログラムノートも大変好評で、「作品への理解が深まった」「演奏家の人柄にも触れることができた」といった感想が寄せられました。ポロネーズに込められたポーランドの歴史や人々の思いに触れたことで、「作品の印象が変わった」「新たな視点でショパンを聴くことができた」との声もいただきました。

当財団音楽部門では、演奏を鑑賞する機会だけでなく、作品や楽器への理解を深める機会をあわせて提供することも大切にしています。関連企画とリサイタルを通じて、フォルテピアノの魅力とショパン作品の奥深さを体感していただける充実した2日間となりました。

改めて、川口さん、高木さんをはじめとするタカギクラヴィアの皆さま、飯島さん、アレグロミュージックの皆さまに心より感謝申し上げるとともに、ご来場くださったお客さまに厚く御礼申し上げます。

♪ ファミリーコンサート in 星のホール



出演
鶴木絵里 (ソプラノ・朗読) 国末貞仁 (サクソ) 中川賢一 (ピアノ)



鶴木絵里
(ソプラノ・朗読)
©FUKAYA Yoshinobu



国末貞仁 (サクソ)
©Ayane Shindo



中川賢一 (ピアノ)

毎年大人気！家族で楽しめる絵本と音楽のコラボレーション！
今年もワクワクの6作品を読み聞かせ！

12月19日(土) 14:00開演

チケット発売日 会員9月30日(水) / 一般10月2日(金)

全席指定 会員1,800円 / 一般2,000円 / 小学生以下500円

0歳～入場可 ★座席を要しない2歳以下は無料

*ロビーにベビーカー置き場、芸術文化センター2階に授乳室、おむつ替えコーナーがあります。

休憩なし、1時間のコンサート！
「はじめてのお客様」の
ホールデビューを応援します♪

毎年、ご好評いただいている「絵本と音楽のコンサート」。

今年は、たくさんのオノマトベが登場する「もこもここ」、不機嫌なネコが登場する「ふうせんねこ」、人間と動物のうんちがユーモラスに描かれている「みんなうんち」など6作品を演奏とともにご紹介します。「しろくまちゃんのほっとけーき」は今回初登場です。家族やお友達と一緒に作る、食べる、片付けるシーンでの愛らしいイラストは、誕生から50年以上経った現在も広く親しまれている作品です。ディズニーやアニメ、クリスマスの音楽もたっぷりお届けします。星のホールでのワクワクの世界をお楽しみください！

絵本でワクワク★

★もこもここ (作：谷川俊太郎 / 絵：元永定正 / 文研出版)

★ふうせんねこ (作：せな いけこ / 福音館書店) ★みんなうんち (作：五味太郎 / 福音館書店)

★だるまさんシリーズ「だるまさんが だるまさんの だるまさん」 (作：かがくい ひろし / ブロンス新社)

★ねてるのだあれ (作：神沢利子 / 絵：山内ふじ江 / 福音館書店) ★しろくまちゃんのほっとけーき (作：わかやま けん / こぐま社)

演奏を楽しもう♪

♪メンケン：パート・オブ・ユア・ワールド ♪ジョブリン：ジ・エンターテイナー

♪大野克夫：名探偵コナン メインテーマ ♪クリスマスメドレー ほか

♪ 曲目

響き合う二人、2台のピアノ。
ひとつになる音の化学変化

小曽根真 Solo & Duo

壺阪健登
(ピアノ)
© 廣田達也

♪曲目 ガーシュウィン：
ラブソディ・イン・ブルー（2台ピアノ版）ほか

2027年2月21日（日）16:00開演

チケット発売日 会員10月1日（木） / 一般10月6日（火）

全席指定 託児あり *未就学児は入場できません。

会員S席5,400円・A席4,500円 / 一般S席6,000円・A席5,000円
U-23（23歳以下 / A席限定）4,000円

*U-23利用の中学生以上の方は、入場の際に身分証明書のご提示をお願いいたします。

小曽根 真
(ピアノ)
© 西村清

海外を拠点に世界で活躍を広げるジャズピアニスト、小曽根真が約5年ぶりの登場です。

三鷹市ではこれまで、公会堂と芸術文化センターにおいて2010年の「Road to Chopin」、同年のビッグバンド「No Name Horses」、2015年のデイヴ・ウェックルらとのカルテット公演、そして2022年の「小曽根 真×塩谷 哲 DUET2022」など、ソロからビッグバンド、小編成の共演まで、幅広い形態のステージを重ねてきました。そのたびに、ピアノを軸とした多彩な表現で観客を魅了しています。

今回共演するのは、小曽根が主宰する若手育成プロジェクト「From OZONE till Dawn」に参加し、注目を集めるピアニスト・壺阪健登です。慶應義塾大学、パークリー音楽大学を経て研さんを積み、演奏家としてのみならず作曲・編曲の分野でも多くのアーティストと共演を重ねながら活動の幅を広げています。

小曽根真はソロ、トリオ、ビッグバンドなどジャズの最前線で活躍する一方、ニューヨークフィルなど世

界のトップオーケストラと共演を重ねるなど、クラシックでも檜舞台で今も躍進を続けています。一方、壺阪健登はジャズを基盤としながら、ポップスからクラシックまで、多様なアーティストとのコラボレーションを重ね、表現の領域を広げています。世代も背景も異なる二人が、どのように音楽を交わせていくのか期待が高まります。

小曽根はピアノを「One Man Orchestra」とも呼び、その魅力をたびたび語っています。一人でもオーケストラのような表現が可能な楽器だからこそ、2台のピアノによるデュオでは、互いの音を瞬時に聴き取り、呼応しながらひとつの響きを創り上げていく高度な対話が生まれます。ジャズを中心にしながらも、その場の空気の中で自在に形を変えていく二人の音楽は、緻密さと即興性が交差するライブならではの醍醐味といえるでしょう。

ボーダレスな音楽を追求する二人のピアニストが、ジャンルを超え、世代を超えて2台のピアノをパワフルに演奏、この場限りのクリエイティブなステージにご期待ください！

小曽根真さんからのメッセージ

今回共演者に迎える壺阪健登は「聴く」力がずば抜けて素晴らしい音楽家で自分も沢山の刺激を受けている。彼の指先から次から次へと即興で紡ぎ出される物語の深さとその美しさに、もっと色々な事を表現したいとこちらが触発される。この会話を生でご覧になったら、きっと会場の皆さんも僕らと同じ「至福」を感じていただけるだろう。この二つの魂が音楽を通して一つになって皆さんと生きている喜びを分かち合う時間が待ち遠しい。

クララ・ハスキル国際ピアノ・コンクール優勝
欧州で見いだされた強靱なテクニックと、
深く息づく表現力
その一音から、物語が生まれる

中川優芽花 ピアノ・リサイタル

♪曲目 D. スカルラッティ：ソナタ 長調 K.13
W.A. モーツァルト：ソナタ ニ長調 K.311
F. リスト：『巡礼の年』第2年「イタリア」S.161より
「ダンテを読んで」

J. ブラームス：3つの間奏曲 Op.117
F. リスト：『巡礼の年』第3年 S.163より
「エステ荘の噴水」
F. リスト：『ドン・ジョヴァンニ』の回想 S.418

中川優芽花
(ピアノ)
© Susanne Diesner



2027年1月24日（日）14:00開演 チケット発売日 会員9月30日（水） / 一般10月2日（金）

全席指定 託児あり *未就学児は入場できません。

会員S席3,600円・A席2,700円 / 一般S席4,000円・A席3,000円
O-70（70歳以上 / A席限定）2,700円 / U-23（23歳以下 / A席限定）2,500円

*U-23利用の中学生以上の方、O-70利用の方は、入場の際に身分証明書のご提示をお願いいたします。

お1人様 2枚まで

同一のお客様が2枚までの
ご購入は可能ですが、3枚以上は
購入できませんのでご了承ください。

クララ・ハスキル国際ピアノ・コンクールを19歳で制し、優勝とともに聴衆賞なども受賞、2025年のショパン国際ピアノ・コンクールでも注目を集めた中川優芽花。2025年12月の風のホール初登場では、音を通じて語りかけるような表現と、一音一音に込められた丁寧な意思で聴衆を魅了しました。音楽から情景や物語を思い描いたという声も寄せられ、その反響を受けて、待望のリサイタル第二弾が実現します。

現在もドイツで学び、音楽への理解をさらに深めている中川。今回のプログラムでは、スカルラッティ、モーツァルト、リスト、ブラームスと、時代も個性も異なる作曲家たちの作品を取り上げます。モーツァルトのソナタからリストの「ダンテを読んで」へ、そしてブラームスの間奏曲、リストの「エステ荘の噴水」へ。

最後には、モーツァルトの歌劇『ドン・ジョヴァンニ』をリストが華麗なピアノ作品へと編み直した『『ドン・ジョヴァンニ』の回想』を演奏します。

古典からロマン派へ、静けさに満ちた内省から華麗な技巧まで、多彩な作品を通して描かれる豊かな音楽世界。リストゆかりの地で研さんを積む今だからこそ響かせることのできるリストの作品にも、期待が高まります。

前回の公演で鮮やかな印象を残した音楽性は、今回さらに深まり、新たな広がりを見せることでしょう。音のひとつひとつから情景を描き、物語を紡ぐ中川優芽花が、今回はどのような世界を描き出すのか。どうぞその現在地を、風のホールでお楽しみください。

一音の余韻にまで宿る音楽
「この地上で最も才能あるギタリストの一人」
(ワシントン・ポスト紙)

マルシン・ディラ ギター・リサイタル

2027年 2月28日(日) 14:00開演

チケット発売日 会員10月1日(木) / 一般10月6日(火)

全席指定 託児あり *未就学児は入場できません。

会員 S席 3,150円・A席 2,250円

一般 S席 3,500円・A席 2,500円

O-70(70歳以上/A席限定) 2,250円

U-23(23歳以下/A席限定) 2,000円

*U-23利用の中学生以上の方、O-70利用の方は、
入場の際に身分証明書のご提示をお願いいたします。

マルシン・ディラ
(ギター)
©Lukasz Rajchert

♪ 曲目

ジョアン・マネン：幻想ソナタ Op.22

ホアキン・トゥリーナ：ソナタ Op.61

J.S. バッハ：シャコンヌ(無伴奏ヴァイオリン・パルティータ第2番 BWV1004より)

マヌエル・ボンセ：「スペインのフォリア」による変奏曲とフーガ

*曲目は変更の可能性がございますので、あらかじめご承知おきください。

2024年9月の初登場公演で好評を博したマルシン・ディラが、待望の再登場を果たします。数々の国際ギターコンクールで優勝を重ね、世界の第一線で活躍するクラシック・ギタリストとして高い評価を受け続ける演奏家です。

ディラの演奏は、圧倒的な技巧を備えながらもそれを誇示することなく、作品の内側に潜む詩情や構造美を丁寧に描き出す音楽性に特徴があります。極めてクリアで雑味のない音色、丸みを帯びた柔らかくふくよかな響き、高音域においても澄み切った美しさを保つその音は、一音一音の輪郭を明確にしながらも決して硬質にはならず、音楽の流れを自然に立ち上がらせていきます。その演奏は静けさや余韻までも音楽として感じさせる深い集中力に満ち、透明感と構築性が高い次元で共存する独自の世界を形作っています。

また本人は、前回来日前のメールインタビューにおいて、自身の演奏について「ロジカルでありたい」と

語り、作品の分析と理解を重視しながら音楽を組み立てる姿勢を明らかにしています。

今回は、スペイン・カタルーニャ出身のジョアン・マネンによる《幻想ソナタ》、アンダルシア出身のホアキン・トゥリーナによる《ソナタ》、バッハ《シャコンヌ》、そしてボンセ《「スペインのフォリア」による変奏曲とフーガ》という意欲的な構成です。スペイン各地の音楽文化を軸に、「ソナタ」から「変奏」へと展開し、プログラムの中心にバッハの《シャコンヌ》を据えることで、形式美と精神性を見つめ直す、ディラらしい論理的で美しいプログラム構成となっています。

約2年半ぶりとなる三鷹でのリサイタル。クラシック・ギターやリュート、チェンバロなど、繊細な音色と豊かな余韻をもつ楽器の響きが美しく引き立つホール音響の中で、名手が紡ぐ珠玉の音楽をご堪能ください。静寂の中に立ち上がる響きの美しさが、かけがえのない音楽体験へと導きます。

アール・ブリュット みたか2026

みたかで出会う、
わたし色のアール・ブリュット

「アール・ブリュット」とは「生の芸術」を意味するフランス語です。フランスの画家ジャン・デュビュッフェが提唱した概念で、作り手には障がい者も含まれます。

作品を前にしたときに浮かぶ感想は、正解も形も決まっていません。その瞬間に立ち上がる思いこそ、あなただけの色。感じたままの“わたし色”を、ぜひ会場で見つけてください。



タマちゃん「なかよくお魚たち」

アール・ブリュットみたかについて

2022(令和4)年度から、アール・ブリュットみたか運営協議会と三鷹市商店会連合会の主催で、市内在住の障がいのある方のアート作品展として実施してきました。

2024(令和6)年度からは、共生社会の推進と、多様な芸術文化に触れられる機会の提供を行うため、三鷹市と公益財団法人三鷹市スポーツと文化財団のアートイベントとして実施しています。障がいの有無や専門的な美術教育の有無などにかかわらず、多様で自由な表現の場として開催しています。

*本誌掲載の3作品は過去の入選作品のため、
本展「アール・ブリュットみたか2026」にて展示される作品とは限りません。



観覧時間等の詳細は、
アール・ブリュットみたか2026 ホームページを
ご確認ください。

問合せ アール・ブリュットみたか連携協議会事務局

(三鷹市芸術文化センター 〒181-0012 三鷹市上連雀6-12-14 Tel:0422-47-9100)



加藤恵子「スキー場物語」

11月18日(水)～23日(月・祝)

- 会場 ● 三鷹市美術ギャラリー
三鷹市下連雀3-35-1 CORAL5階
● 三鷹市桜井浜江記念市民ギャラリー
三鷹市下連雀3-42-3 1階
● 星と風のカフェ
三鷹市下連雀3-8-13 三鷹駅前福祉住宅1階



杉沼隆子「イヴ」



太宰治展示室 三鷹の此の小さい家

企画展示

太宰治の疎開時代

2027年1月17日(日)まで開催中

【前期】10月12日(月・祝)まで

【後期】10月18日(日)～2027年1月17日(日)

*前期・後期で展示替えあり

会場 太宰治展示室 三鷹の此の小さい家
(三鷹市美術ギャラリー内)

観覧時間: 10:00-18:00 観覧無料

休館日: 月曜日(9/21、10/12、11/23、1/11は開館)、
9/10(木)、9/11(金)、9/24(木)、
9/25(金)、10/13(火)～17(土)、
11/24(火)、11/25(水)、12/15(火)、
年末年始(12/29-1/3)、1/12(火)、1/13(水)

協力: 太宰治疎開の家(旧津島家新座敷)、太宰治「思ひ出」の蔵



津島修治宛 太田語一葉書 昭和3年3月、4月頃【三鷹市新収蔵資料】

太宰治作品朗読会

各回 18:00-18:50 【定員】各回25人 参加費無料



第198回 10月16日(金)

出演 中村雅子(朗読家)

朗読作品「嘘」

太宰治と同郷で、太宰治作品をライフワークに津軽弁を交えた朗読でおなじみの中村雅子さんが、疎開時代の「嘘」を朗読します。



第199回 11月20日(金)

出演 林田一高(俳優、文学座所属)

朗読作品「犯人」「朝」

6月に「新ハムレット」を朗読した林田一高さん。今回は、終戦後に疎開先から三鷹に戻った太宰が、三鷹駅前の仕事部屋を舞台に執筆した2作品をお届けします。

申込締切 第198回 9月28日(月) 必着 / 第199回 11月3日(火・祝) 必着

申込方法 往復はがきで下記申込先「太宰治朗読会係」宛てにお送りください。
往信はがきに①ご希望の回、②参加者氏名(2人まで)、③代表者の住所・電話番号を、
返信はがきに宛先をご記入ください。*申込は各回につき、お1人様1通のみ *申込多数の場合は抽選

会場・申込

●太宰治文学サロン

〒181-0013 三鷹市下連雀3-16-14 グランジャルダン三鷹1階 Tel: 0422-26-9150 入館無料
開館時間: 10:00-17:30 休館日: 月曜日(月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日・翌々日が休館)

みたか太宰治作品倶楽部

指定の太宰作品を事前に読んで参加者が集まって作品の感想を自由に述べ合い、
太宰文学の新たな魅力を発掘する読書会です。
太宰が弟子と書斎で交わした文芸談義を体験するかのような三鷹ならではの企画です。

10月17日(土) 15:00-16:30 (予定) 【参加費】無料 【定員】6人程度 *申込多数の場合は抽選

会場 太宰治展示室 三鷹の此の小さい家 (三鷹市美術ギャラリー内)



指定作品「散華」*参加者の皆さまには、後日、テキストを送付いたします。

講師 小澤 純(慶應義塾志木高等学校教諭)

慶應義塾志木高等学校教諭、日本女子大学学術研究員、早稲田大学ほか非常勤講師。共編著『「私」から考える文学史』(勉誠出版、2018年)、『太宰治と戦争』(ひつじ書房、2019年)、論文「戸石泰一「玉砕」と太宰治「散華」をめぐる三田愼の覚書—翻刻と解釈—」(『太宰治スタディーズ 第7号』太宰治スタディーズの会、2023年)など多数。

申込方法 往復はがきまたはWEBフォームからお申し込みください。 申込締切 10月5日(月) 必着

往復はがきは、下記申込先「みたか太宰治作品倶楽部」係宛てにお送りください。
往信はがきに①参加者氏名、②住所・電話番号、③応募の動機を、返信はがきに宛先をご記入ください。

*申込は、いずれかの申込方法でお1人様1回限り

*WEBフォームから申し込まれた方には、抽選結果をメールにてお送りします。

@mitaka-sportsandculture.or.jpからのメールを受信できるように設定をお願いいたします。

*抽選結果のメールが届かない際は、申込締切日以降に太宰治文学サロンへ電話(0422-26-9150)にてお問い合わせください。

申込先 太宰治文学サロン 〒181-0013 三鷹市下連雀3-16-14 グランジャルダン三鷹1階

WEBフォーム▶



会場

●太宰治展示室 三鷹の此の小さい家 (三鷹市美術ギャラリー内)
〒181-0013 三鷹市下連雀3-35-1 *JR三鷹駅(南口)前 CORAL5階
Tel: 0422-79-0033

問合せ

太宰治文学サロン
Tel&Fax: 0422-26-9150

文芸

太宰治文学サロン

16

文芸

美術ギャラリー

文芸

15

美術ギャラリー

企画展 三鷹市山本有三記念館開館30周年

建物の記録と記憶

—三鷹市山本有三記念館、100年の時を経て—

9月12日(土)～2027年3月7日(日)

有三が使用していた
「東京都北多摩郡三鷹村
下連雀九一」の住所印



開館時間：9:30～17:00

休館日：月曜日(9/21、10/12、11/23、1/11は開館)、9/24(木)、9/25(金)、
10/13(火)、10/14(水)、11/24(火)、11/25(水)、12/15(火)、
年末年始(12/29～1/3)、1/12(火)、1/13(水)

主催：公益財団法人三鷹市スポーツと文化財団 / 三鷹市 協力：立教大学図書館

三鷹市山本有三記念館は、令和8(2026)年11月3日に開館30周年を迎えます。さらに、大正15(1926)年に建物が登記されてから100年という節目の年でもあります。

建物の歴史は、当時、東京高等商業学校(現一橋大学)の教授を務めていた清田龍之助が大正7年に土地を購入し、大正15年12月22日に建物の登記を行ったことから始まりました。経済難により清田が建物を手放した後、昭和11(1936)年から21年までは作家・山本有三の邸宅となりました。終戦後は、GHQによる接收期間を経て、昭和26年から28年の間、「国立国語研究所三鷹分室」として活用されました。その後、昭和31年に有三が東京都に土地と建物を寄贈したことから、翌年、東京都立教育研究所三鷹分室「有三青少年文庫」に生まれ変わり、昭和60年には三鷹市へ移管され翌年から「三鷹市有三青少年文庫」として活用されました。

所有者の変遷や、使用目的の変更による改修などのさまざまな歴史が刻まれた三鷹市山本有三記念館。

本展では、三鷹市の指定有形文化財である建物の変遷を、残された記録や関係者の記憶をたどりながら解説します。



「国立国語研究所 三鷹分室」時代 昭和26～28年頃



「物件賃貸借契約書」昭和23年10月9日

三鷹ネットワーク大学共催

企画展 関連講演会

10月11日(日) 14:00～15:30(13:30開場) 申込受付中

会場 三鷹ネットワーク大学(三鷹市下連雀3-24-3 三鷹駅前協同ビル3階)

演題 「三鷹市の文化財行政と山本有三記念館の評価」

【参加費】無料 【定員】40人 *先着制

申込方法 往復はがきまたはWEBフォームからお申し込みください。*申込は、いずれかの申込方法でお1人様1回限り
往復はがきは、下記申込先「企画展示 関連講演会」係宛てにお送りください。

往信はがきに①参加者氏名(2人まで)、②代表者の住所・電話番号を、返信はがきに宛先をご記入ください。

申込先 三鷹市山本有三記念館 〒181-0013 三鷹市下連雀2-12-27



講師
馬場憲一
(法政大学名誉教授)

WEBフォーム▶



第11回

三鷹市山本有三記念館 スケッチコンテスト

募集作品 三鷹市山本有三記念館
または有三記念公園を描いたもの

作品募集期間 10月1日(木)～12月13日(日) 必着



第10回 審査員特別賞
浜田雅子「春の山本有三記念館」



第10回 山本有三記念館賞 本田直子「老館の灯」

本コンテストでは、山本有三記念館を題材とした絵画作品を募集いたします。記念館は、大正末期に建てられた洋風建築であり、さまざまな建築様式が融合された希少な建物です。また、作家の山本有三が昭和11(1936)年から21年まで家族とともに暮らし、代表作「路傍の石」や戯曲「米百俵」を執筆した家でもあります。

三鷹市の有形文化財に指定されている山本有三記念館を、あなただけのタッチで描いてみませんか? 応募作品はすべて、三鷹市公会堂さんさん館のコンテスト会場で展示いたします。

主催：公益財団法人三鷹市スポーツと文化財団
協力：特定非営利活動法人みたか都市観光協会

*応募規定などの詳細は、
財団ホームページを
ご確認ください。

【コンテスト期間】2027年1月16日(土)～24日(日)

会場 三鷹市公会堂さんさん館 *1/18(月)は休館

各賞：山本有三記念館賞、市民賞、審査員特別賞、みらい賞(小学生以下対象)
*各1点(賞状+記念品)

審査方法：コンテスト来場者の投票および
審査員の推薦に基づき受賞作品を決定

関連イベント

秋の野外スケッチ会

第11回スケッチコンテストへの作品応募者を対象に、
プロの講師からスケッチのコツを学べる野外スケッチ会を開催します。
スケッチ後は記念館内で講評会も実施します。

10月25日(日) 10:00～16:00 *雨天時は10/31(土)に順延

講師 大谷 徳(アトリエ・フラン デザイン科チーフ / 多摩美術大学卒)

【定員】10人 【参加条件】中学生以上で、第11回スケッチコンテストに作品を応募していただける方
【参加費】300円 【持ち物】画材(コンテスト規定に沿ったもの)、昼食、参加費(現金)

申込方法 電話予約 *先着制 申込開始日 10月1日(木) 10:00



会場・問合せ

●三鷹市山本有三記念館 〒181-0013 三鷹市下連雀2-12-27 Tel: 0422-42-6233

開館時間：9:30～17:00 休館日：月曜日(月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日・翌々日が休館)

入館料：300円(20名以上の団体200円) *中学生以下、障害者手帳持参の方とその介助者、校外学習の高校生以下と引率教諭は無料
*「東京・ミュージアムぐるっとパス」利用者は無料 *受付にて「年間バスポート(1,000円)」を販売しています。

文芸

18

山本有三記念館

文芸

三鷹ネットワーク大学

おはなし会

おとぎ話に出てくるような洋館の中で、おはなしを聴く楽しいひと時をお過ごしください。

第74回 10月10日(土) 14:00-14:30

第75回 11月14日(土) 14:00-14:30

会場 三鷹市山本有三記念館 1階展示室 A

内容 絵本の読み聞かせ、紙芝居など 語り手 おはなしあずきの会 (三鷹市立図書館を中心に活動されているボランティアの方々)

【対象】未就学児から小学1年生程度 *申込不要、直接ご来館ください。

【参加費】無料 *未就学のお子さまは、保護者同伴でお越しください。*同伴の保護者は、入館料(300円)が必要です。



第21回 三鷹市山本有三記念館 秋の朗読会



出演

瀬戸口郁 (文学座)

写真提供:文学座



出演

日景温子 (文学座)

写真提供:文学座

演目「真実一路」(抜粋)

11月3日「文化の日」は、山本有三とゆかりの深い祝日です。昭和23(1948)年、参議院の文化委員長を務めていた山本有三は、祝日法の制定に携わり、日本国憲法の公布日である11月3日を国民の祝日とすることに尽力しました。また、昭和40(1965)年の同日に第25回文化勲章を受章しています。秋の深まる夕べ、趣ある洋館で有三作品の朗読に耳を傾けてはいかがでしょうか。

11月3日(火・祝) 18:30-20:00

会場 三鷹市山本有三記念館 1階展示室 A

【定員】35人 【参加費】300円(入館料)

申込方法 往復はがきまたはWEBフォームからお申し込みください。*申込は、いずれかの申込方法で1人様1回限り

往復はがきは、下記申込先「秋の朗読会係」宛てにお送りください。

往信はがきに①参加者氏名(2人まで)、②代表者の住所・電話番号、

③何を見て応募したかを、返信はがきに宛先をご記入ください。

WEBフォーム▶



申込締切 10月1日(木) *往復はがきは消印有効

*申込多数の場合は抽選(抽選結果は、当落にかかわらず締切日から1週間以内に投函または返信メールを送信します。)



文化の日まつわる資料を期間限定で公開します。

展示期間 10月17日(土)~11月15日(日)

山本有三とゆかりの深い文化の日に合わせて、文化勲章をはじめ文化の日まつわる貴重な資料を、期間限定で記念館1階の常設展にて、展示します。ぜひこの機会にご覧ください。

申込・問合せ

●三鷹市山本有三記念館 〒181-0013 三鷹市下連雀 2-12-27 Tel: 0422-42-6233

開館時間: 9:30-17:00 休館日: 月曜日(月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日・翌々日が休館)

入館料: 300円(20名以上の団体200円) *中学生以下、障害者手帳持参の方とその介助者、校外学習の高校生以下と引率教諭は無料

*「東京・ミュージアムぐるっとパス」利用者は無料 *受付にて「年間パスポート(1,000円)」を販売しています。

美術ワークショップ

こどもアートクラブ

マジカル★ウィンドウ★ストリート

10月4日(日) 14:00-16:00

企画・進行: NPO MAG-net(マグネット)

会場 三鷹市芸術文化センターB1F アートスタジオ

対象・定員: 小学生・20人 参加費: 1,500円(材料費・税込み)

*申込方法などの詳細は財団HPをご確認ください。▶

申込締切 9月20日(日) *申込多数の場合は抽選



展示

作品は10月12日(月・祝)まで、三鷹市芸術文化センター地下1階フェスティバルスペースに面した窓に展示します。

問合せ 三鷹市美術ギャラリー Tel: 0422-79-0033

みたか井心亭

純和風数奇屋造りの穏やかな雰囲気のお部屋で、日本の伝統文化を季節とともに楽しむ講座のご紹介です。

茶道体験教室

お茶の点て方など、茶道の基本的な作法を体験できる講座です。

第2回 煎茶(立礼) 12月12日(土) 【完全入替制】

午前の部 11:00-12:30 / 午後の部 14:30-16:00

*第2回は、椅子に座りテーブルでお茶をいただく立礼です。

*1日に2回開催します。

【定員】各部15人 *完全入替制 【対象】茶道未経験者(小学3年生以上)

【参加費】800円 【持ち物】白足袋か白い靴下

申込締切 11月14日(土) *往復はがきは消印有効

申込方法 往復はがきまたはWEBフォームからお申し込みください。*申込は、いずれかの申込方法で1人様1回限り

往復はがきは、下記申込先「茶道体験教室 第2回」宛てにお送りください。

往信はがきに①参加希望の部(「茶道体験教室 午前の部」または「茶道体験教室 午後の部」のいずれか)、

②参加希望人数(2人まで)、③参加者全員の氏名・年齢および過去の同一講座への参加歴(「あり」または「なし」)、

④代表者の住所、⑤代表者の電話番号を、返信はがきに宛先をご記入ください。

*申込多数の場合は抽選 *申込締切後、1週間程度で返信はがきもしくはメールにて抽選結果をご連絡します。

*各回完結で、連続する内容ではありません。 *午前の部・午後の部を同時に申し込むことはできません。



講師 三鷹市茶道連盟



◀WEBフォーム

次回開催日程 第3回 裏千家 2027年2月14日(日)

申込・問合せ みたか井心亭 〒181-0013 三鷹市下連雀 2-10-48 *JR 三鷹駅南口から徒歩15分 Tel: 0422-46-3922

ワークショップ

三鷹市芸術文化センター

20

ワークショップ

みたか井心亭

2026みたかスポーツフェスティバル

2026みたかスポーツフェスティバルを10月11日(日)に開催します。さまざまなスポーツやレクリエーションを体験することができるようになっています。事前申し込み制の『トライアスロン競技体験』や、競技用車いすに乗って、車いすバスケなどを楽しめるパラスポーツ、あまり聞きなれない種目の『ガガ』や『ポッチャ』などのニュースポーツも体験できるほか、トレーニングルームとプールを無料開放します。

芝生広場では、ラグビー体験など、施設全体を使って、さまざまな催しを実施する予定です。

障がいがあるサポートが必要な方もスポーツフェスティバルを満喫していただくための「サポートデスク」を設置しておりますので、ぜひ奮ってご参加ください。

10月11日(日) 10:00-15:00

イベント概要

- ★トライアスロン体験
- ★お相撲さんとふれあい体験
- ★弓道・アーチェリー体験
- ★パルーンアート
- ★エアトランポリン
- ★車いす体験
- ★ラグビー体験
- ★乗馬・エサやり
- ★パラパルーン
- ★昔あそび など

サポートデスク設置場所 三鷹中央防災公園・元気創造プラザ1階
メインインフォメーション横

問合せ ●三鷹市スポーツと文化部スポーツ推進課

Tel: 0422-29-9863 Fax: 0422-45-1167 E-mail: supotsu@city.mitaka.lg.jp

●三鷹市健康福祉部障がい者支援課

Tel: 0422-29-9232 Fax: 0422-47-9577 E-mail: shien@city.mitaka.lg.jp

●SUBARU 総合スポーツセンター

Tel: 0422-45-1113 Fax: 0422-45-1148 E-mail: sports@mitaka-sportsandculture.or.jp



ランニングのためのコンディショニング講座



スポーツの秋到来。ランニングにはベストシーズンです。怪我や不調を気にせずに、安心して楽しくランニングを続けるために役立つ「身体(カラダ)のケア」について学びませんか。ストレッチや体幹トレーニングなど、ご自宅でも取り組める内容も含まれています。ランニングに限らず、身体のセルフケアやコンディショニングに興味があれば、どなたでも参加可能なプログラムとなっています。奮ってご参加ください。

10月24日(土) 14:00-15:15 (13:45受付開始)

会場 SUBARU総合スポーツセンター 軽体操室

【対象】 三鷹市内在住・在勤・在学中中学生以上の方 **【定員】** 25人 *申込多数の場合は抽選 **【参加費】** 500円

【持ち物】 動きやすい服装、ふた付きの飲み物、汗拭き用タオル、タオル(長さ85cm×幅35cm程度のもの。講座内で使用します。)

申込方法 講座申込システム **申込期間** 9月17日(木)～10月4日(日)



講師 山路陽子(スポーツインストラクター)

健康運動実践指導者。PFAピラティスアドバンスインストラクター。フィットネスウォーキングインストラクター。自治体、民間のスポーツクラブでの指導経験がある。平成30年度以降「ランニングのためのコンディショニング講座」にて講師を務める。



▲ランニングのための
コンディショニング講座 HP

投げるってどうやるの？ こども運動遊び

子どもの運動不足が心配と思っている親御さんが多いのではないのでしょうか。子どもの運動習慣の重要性を学び、運動遊びを紹介する機会を設けました。

これまでの測定データ等をもとに「投げる」に特化した運動遊びを行います。



10月31日(土)、11月7日(土) 各日13:00-14:30

会場 SUBARU総合スポーツセンター サブアリーナ、生涯学習センター ホール

監修 日本女子体育大学健康スポーツ学科

【対象】 三鷹市内在住、在園の未就学児とその保護者

【定員】 各日30組 *申込多数の場合は抽選 **【参加費】** 無料

【持ち物】 動きやすい服装、室内用運動靴、外靴を入れる袋、ふた付き飲み物

申込方法 講座申込システム **申込期間** 9月10日(木)～10月8日(木)



2026 ポッチャみたかカップ

優勝、準優勝チームは
「令和8年度東京都町村ポッチャ大会」に
三鷹市代表として推薦されます。

12月5日(土) 9:00-18:00

会場 SUBARU総合スポーツセンター メインアリーナ

【定員】 24チーム

(代表者は三鷹市に在住・在勤・在学の方、選手はチームの過半数が三鷹市に在住・在勤・在学の方) *年齢制限なし

【持ち物】 室内履き、外靴を入れる袋、ふた付き飲み物

申込方法 SUBARU総合スポーツセンター(地下1階運動施設事務室) 窓口
または電子メール(sports@mitaka-sportsandculture.or.jp)で
申込書(ホームページで入手)を送付 *申込多数の場合は抽選

申込期間 10月2日(金) 10:00～10月25日(日) 17:00

問合せ ●SUBARU総合スポーツセンター Tel: 0422-45-1113

●三鷹市スポーツと文化部スポーツ推進課 Tel: 0422-29-9863

●SUBARU 総合スポーツセンター

〒181-0004 三鷹市新川6-37-1 元気創造プラザ内 Tel: 0422-45-1113

開館時間: 9:00-22:00 休館日: 毎月第4月曜日(第4月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日)

[HP] <https://www.mitakagenki-plaza.jp/sports/>

●講座申込システム <https://www.kouza.mitakagenki-plaza.jp>



▲講座申込



国際基督教大学 × 三鷹市スポーツと文化財団 共催

親子野外キャンプ教室

環境省が主導する「自然共生サイト」にも認定されたICUのキャンパスで、親子で楽しめる野外キャンプ教室を開催します。火起こしチャレンジなどのアクティビティを通じ、屋外での運動や遊びが苦手な子どもたちも、楽しい環境の中で健康で活動的であることの大切さを学べる野外教育プログラムです。

11月28日(土) 13:00-17:00

会場 国際基督教大学構内キャンプ場

講師 東山昌央 (国際基督教大学 保健体育プログラム インストラクター)

【対象】小学1～3年生とその保護者 (1組最大4人までご家族の参加可) 【持ち物】動きやすい服装

【定員】20組40人程度 *申込多数の場合は抽選、三鷹市民優先 【参加費】2,000円 (1組2人) *1人追加につき1,000円必要

申込方法 講座申込システム 申込期間 10月17日(土)～11月8日(日)

申込・問合せ

●SUBARU 総合スポーツセンター [HP] <https://www.mitakagenki-plaza.jp/sports/>
〒181-0004 三鷹市新川6-37-1 元気創造プラザ内 Tel: 0422-45-1113
開館時間: 9:00-22:00 休館日: 毎月第4月曜日 (第4月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日)

●講座申込システム <https://www.kouza.mitakagenki-plaza.jp>

講座申込▶



三鷹市生涯学習センター

美術館を3倍楽しむ秘密! vol.3

美術をもっと日常でも楽しみたい皆さんに、さまざまなジャンルの展覧会やアートイベントをご紹介します。アートをもっと身近に楽しく取り入れて、生活にいろどりを添えませんか。

*本講座は座学です。美術館や現地散策などは実施しません。

【全3回】各回 14:00-15:30 会場 生涯学習センター ホール

11月5日(木) 美術館をもっと身近に楽しむヒント

11月12日(木) 絵画、美術品の見方のヒント

11月19日(木) マイホームを美術館に! 絵画を飾るヒント

【定員】40人 *申込多数の場合は抽選、三鷹市民優先 【対象】16歳以上の方

【受講料】3,000円 (全3回) *各回申込不可

申込締切 10月5日(月) 申込方法 講座申込システムまたは往復はがき 往復はがき申込 オンライン決済



講師

日下真美
(アートナビゲーター)

オンライン決済

このマークがついている講座は、「講座申込システム」での申し込みに関し、クレジット決済(支払い方法)の選択が可能で、オンラインで決済することができます。

往復はがき申込

返信用表面に住所、氏名、往信用裏面に、講座名、氏名(フリガナ)、年齢、郵便番号、住所、電話番号、この講座を何で知ったかを記載 *詳細はHPをご覧ください。

三鷹市生涯学習センターフェスティバル 特別講演
小説を読む技術

受講料無料

国際基督教大学出身で芥川賞作家、歴史的背景や宗教、哲学的テーマを織り込む独自の作風を特徴とし、ジャズフルートも演奏する奥泉光氏。柔軟な知性と多彩な教養を併せ持つ同氏が、小説をより愉しく読む「技術」を語ります。

12月5日(土) 14:00-15:30 【定員】100人 *申込多数の場合は抽選 会場 生涯学習センター ホール

申込期間 9月25日(金)～11月9日(月)

申込方法 生涯学習センター窓口(9:00-21:00)、講座申込システムまたは往復はがき 往復はがき申込

保育あり 【定員】8人 *満1歳～未就学児

*保育、手話通訳が必要な方はお申込時にお知らせください。

小説はもちろん愉しく読めばそれで十分。
しかし、より愉しく読むには、小説というものの
仕組みを知ることが助けになるかもしれない。
そんな話ができればと思います。



講師

奥泉 光 (小説家)

みたか学

受講料無料

国立天文台 × 株式会社SUBARU 東京事業所 協力

SUBARU 星空観望会
SUBARUの中心で
すばるを観よう!

©ブレイズ星団(すばる)/国立天文台

三鷹市内の研究機関と企業がコラボした特別な星空観望会です。
ブレイズ星団(和名すばる)をSUBARUの中で観ませんか?

12月20日(日) 会場 株式会社SUBARU東京事業所 (三鷹市大沢3-9-6)

第1回 17:30-18:30 / 第2回 18:30-19:30 *悪天候の場合は観望会を中止し、屋内プログラムを実施します。

講師 山岡 均 (国立天文台天文情報センター広報室長)

国立天文台天文情報センターの皆さん、星のソムリエみたかの皆さん

【定員】各回50人 *申込多数の場合は抽選 【対象】三鷹市民 (在勤・在学含む)

申込期間 9月25日(金)～11月15日(日) 申込方法 講座申込システム

申込・問合せ

●三鷹市生涯学習センター [HP] <https://www.mitakagenki-plaza.jp/shogai/>
〒181-0004 三鷹市新川6-37-1 元気創造プラザ4階 Tel: 0422-49-2521
開館時間 9:00-22:00 休館日: 毎月第4月曜日 (第4月曜日が休日の場合は開館し、休日を除く翌日)

●講座申込システム <https://www.kouza.mitakagenki-plaza.jp>

講座申込▶



三鷹市芸術文化センター 星のホール

CINEMA SPECIAL
 生誕百年記念 俳優 佐田啓二特集
 午前の部 11:00 / 午後の部 14:00 *上映開始

▶P5-6 9月12日(土) *午後の部 15:00 上映開始 チケット発売中
 『喜びも悲しみも幾歳月 (第一部・第二部)』

New! 11月28日(土) チケット発売中 託児あり
 『この広い空のどこかに』

New! 2027年1月23日(土) 託児あり
 『秋刀魚の味』
 チケット発売日 会員 11月26日(木) / 一般 11月27日(金)

桃月庵白酒 独演会 **「発売」**
 9月26日(土) 14:00 開演

柳家権太楼 独演会 **「発売」**
 9月27日(日) 14:00 開演

MITAKA "Next" Selection 27th
 ばぶれるりぐる『ほととぎす屋上』 チケット発売中 託児あり
 ▶P1-2 10月2日(金)～12日(月・祝) 全12公演

古今亭文菊 独演会 **「発売」**
 10月24日(土) 14:00 開演

三遊亭兼好 独演会 **「発売」**
 10月25日(日) 14:00 開演

New! 古今亭菊之丞 独演会
 11月7日(土) 14:00 開演 託児あり
 ▶P7 チケット発売日 会員 10月3日(土) / 一般 10月8日(木)

New! 柳亭市馬 独演会
 11月14日(土) 14:00 開演 託児あり
 ▶P8 チケット発売日 会員 10月3日(土) / 一般 10月8日(木)

New! 城山羊の会『質問する女』
 12月4日(金)～13日(日) 全15公演 託児あり
 ▶P3-4 チケット発売日 会員 10月22日(木) / 一般 10月23日(金)

New! ファミリーコンサート in 星のホール
 絵本と音楽のコンサート
 ▶P10 12月19日(土) 14:00 開演 0歳～入場可
 チケット発売日 会員 9月30日(水) / 一般 10月2日(金)

三鷹市芸術文化センター

New! 美術ワークショップ 子どもアートクラブ
 マジカル★ウィンドウ★ストリート
 ▶P20 10月4日(日) 14:00～16:00
 申込締切日 9月20日(日)

三鷹市芸術文化センター 風のホール

パオロ・バンドルフォ & アメリ・シュマン
 —天上の歓び—
 ヴィオラ・ダ・ガンバ 200年の黄金の歴史
 ～イギリス、フランス、ドイツ音楽史紀行～
 9月12日(土) 14:00 開演 チケット発売中

みたかジュニア・オーケストラ チケット発売中
 第11回 オータム・コンサート 会場 国際基督教大学 礼拝堂
 9月21日(月・祝) 14:00 開演

アマンディーヌ・ペイエ & リ・インコニティ
 10月25日(日) 14:00 開演
 チケット発売中 託児あり

上野耕平 × 山中惇史 × 石若駿
 11月8日(日) 16:00 開演 チケット発売中 託児あり

New! 風のホールでピアノを弾こう！
 ベーゼンドルファー編 [三鷹市民限定]
 ▶P27 11月18日(水)・19日(木) 申込締切日 10月4日(日)

レ・ヴァン・フランセ チケット発売中 託児あり
 11月21日(土) 14:00 開演

アンドレアス・シュタイアー チケット発売中 託児あり
 チェンバロ・リサイタル
 J.S. バッハ：ゴルトベルク変奏曲 BWV988 (全曲)
 11月22日(日) 14:00 開演

前橋汀子 ヴァイオリン・リサイタル チケット発売中 託児あり
 12月12日(土) 14:00 開演

New! 中川優芽花 ピアノ・リサイタル
 2027年1月24日(日) 14:00 開演 託児あり
 ▶P11 チケット発売日 会員 9月30日(水) / 一般 10月2日(金)

郷古 康 & ホセ・ガヤルド デュオ・リサイタル
 2027年1月31日(日) 14:00 開演
 チケット発売中 託児あり

New! 小曽根真 Solo & Duo
 2027年2月21日(日) 16:00 開演 託児あり
 ▶P12 チケット発売日 会員 10月1日(木) / 一般 10月6日(火)

New! マルシン・ディラ ギター・リサイタル
 2027年2月28日(日) 14:00 開演 託児あり
 ▶P13 チケット発売日 会員 10月1日(木) / 一般 10月6日(火)

三鷹市公会堂 光のホール

New! 春風亭昇太 独演会
 11月21日(土) 14:00 開演 託児あり
 ▶P8 チケット発売日 会員 10月4日(日) / 一般 10月9日(金)

三鷹市美術ギャラリー

▶P15 太宰治展示室 三鷹の此の小さい家
 企画展示 太宰治の疎開時代
 2027年1月17日(日) まで 10:00～18:00

New! アール・ブリュットみたか2026
 ▶P14 11月18日(水)～23日(月・祝)

New! 太宰治展示室 三鷹の此の小さい家
 みたか太宰治作品倶楽部 申込締切日
 ▶P16 10月17日(土) 15:00～16:30 10月5日(月)

みたか井心亭

New! 茶道体験教室
 ▶P20 第2回 12月12日(土) 申込締切日 11月14日(土)
 午前の部 11:00～12:30 / 午後の部 14:30～16:00

三鷹市山本有三記念館

New! 企画展 三鷹市山本有三記念館開館30周年
 建物の記録と記憶
 —三鷹市山本有三記念館、100年の時を経て—
 ▶P17 9月12日(土)～2027年3月7日(日) 9:30～17:00

New! 三鷹ネットワーク大学共催
 企画展「建物の記録と記憶」関連講演会
 ▶P17 10月11日(日) 14:00～15:30
 会場 三鷹ネットワーク大学

New! 第11回 三鷹市山本有三記念館
 スケッチコンテスト作品募集
 ▶P18 申込期間 10月1日(木)～12月13日(日)

New! 関連イベント 秋の野外スケッチ会
 ▶P18 10月25日(日) 10:00～16:00
 申込開始日 10月1日(木) 10:00

New! おはなし会
 ▶P19 第74回 10月10日(土) 14:00～14:30
 第75回 11月14日(土) 14:00～14:30

New! 文化の日まつわる資料の公開
 ▶P19 10月17日(土)～11月15日(日)

New! 秋の朗読会
 ▶P19 11月3日(火・祝) 18:30～20:00
 申込締切日 10月1日(木)

三鷹市桜井浜江記念市民ギャラリー

New! アール・ブリュットみたか2026
 ▶P14 11月18日(水)～23日(月・祝)

太宰治文学サロン

New! 太宰治作品朗読会 各回 18:00～18:50
 ▶P16 第198回 10月16日(金) 申込締切日 9月28日(月)
 第199回 11月20日(金) 申込締切日 11月3日(火・祝)

三鷹市吉村昭書斎

企画展示 没後20年・太宰治賞受賞60年
 三鷹の作家・吉村昭と田野畑村
 2027年1月11日(月・祝) まで 10:00～17:30

三鷹市吉村昭書斎 落語会 申込締切日 9月24日(木)
 第1回 10月22日(木) 18:00～19:00

SUBARU 総合スポーツセンター

New! 2026みたかスポーツフェスティバル
 ▶P21 10月11日(日) 10:00～15:00

New! ランニングのためのコンディショニング講座
 ▶P21 10月24日(土) 14:00～15:15
 申込期間 9月17日(木)～10月4日(日)

New! 投げるってどうやるの? こども運動遊び
 ▶P22 10月31日(土)、11月7日(土) 各日 13:00～14:30
 申込期間 9月10日(木)～10月8日(木)

New! 親子野外キャンプ教室
 ▶P23 11月28日(土) 13:00～17:00
 会場 国際基督教大学構内キャンプ場
 申込期間 10月17日(土)～11月8日(日)

New! 2026ポッチャみたかカップ
 ▶P22 12月5日(土) 9:00～18:00
 申込期間 10月2日(金)～10月25日(日)

三鷹市生涯学習センター

New! 美術館を3倍楽しむ秘密! vol.3
 ▶P23 11月5日(木)・12日(木)・19日(木) [全3回]
 各回 14:00～15:30 申込締切日 10月5日(月)

New! 三鷹市生涯学習センターフェスティバル 特別公演
 小説を読む技術
 ▶P24 12月5日(土) 14:00～15:30
 申込期間 9月25日(金)～11月9日(月)

New! みたか学
 SUBARU 星空観望会
 SUBARUの中心ですばるを観よう!
 ▶P24 12月20日(日) 会場 (株)SUBARU 東京事業所
 第1回 17:30～18:30 / 第2回 18:30～19:30
 申込期間 9月25日(金)～11月15日(日)

託児あり 公演事業では、特に表示のない場合、未就学児のご入場をお断りしています。
 このマークがついている公演には託児サービスがあります。 WEBフォーム▶

料金：500円 定員：10人 対象：1歳～未就学児 申込期限 各公演の2週間前まで

申込方法 電話 (株式会社 明日香 0120-165-115) または WEBフォーム (先着順) *電話受付 月～金曜日 9:00～17:00



*チケット購入枚数に、制限のある公演があります。 *U-22、U-23、U-24利用の中学生以上の方、O-70利用の方は、公演当日に身分証明書をご持参ください。
 *学生券をお求めの方は公演当日に学生証をご持参ください。 *公演内容等は変更になる場合もあります。 *公演中止の場合を除き一度購入されたチケットの払い戻し・交換はできません。
 *営利を目的としたチケットの転売は固くお断りいたします。 *情報誌の作成中にチケットが完売となる場合もありますので、ご了承ください。 *申込を締め切った事業は掲載していません。
 *風のホール2階席へのエレベーターはありませんので、階段をご利用ください。 *次号の MARCL* 192は11月発行予定です。